

なかまのちから

No.89



毎月開催している交流会では、寝返りやすざりばい、おすわりができるようになったことや、保護者から離れて遊んでいる姿など、それぞれのこどもたちの成長を、みんなで喜び合う様子がとても微笑ましいです。

9月10日の参加：7組
母7人、こども12人
きょうだい2人

10月8日の参加：8組
母8人、こども14人
きょうだい2人
中学生2人（トライやる）

10月19日の参加：8組
母8人、父5人、こども15人
きょうだい2人
祖母1人、祖父1人

交流会の様子



- 9月10日の交流会は、毎回続けて参加されるかたや、子育て自主グループ「ツインズママの会」の先輩ママ、妊娠時から参加され、出産を経て赤ちゃんを連れての参加がありました。ふれあい遊びや、絵本の読み聞かせのあと、寝かしつけや授乳などについて盛んに情報交換がされていました。
- 10月8日の交流会は、市内の中学生がトライやる・ウィーク（職業体験）として一緒に参加してくれました。ふたごちゃんのきょうだい児はおにいちちゃんたちと遊び、とても楽しそうでした。毎月続けて参加されるかたも増え、顔なじみもできトークタイムも和やかでした。
- 10月19日の交流会は、日曜日にスペシャルdayとして、ツインズママの会と共催で開催しました。パパやおじいちゃん、おばあちゃんの参加もありとても賑やかでした。ツインズママの会より洋服などのリユースや、寝ころびアート、ハロウィーンの製作やおみやげもあり盛りだくさんな交流会になりました。



スタッフ

交流会が日々の子育ての
思いの共有や、先輩ママの
アドバイスなどがもらえる場と
なっていて、私たちもうれしく
思いました。

交流会に参加しての感想をうかがいました

- ・初めて参加しました。先輩ママのお話をいろいろ聞けてよかったです。
- ・交流会に参加すると、ふたごってやっぱりいるんだなと思います。
こどもが小さいと外出も大変だけど、いろいろなアドバイスをもらったり、
情報交換や思いの共有もできていいです。
- ・ふたごで大変だと思っていますが、大きくなると楽しみもあるんだなと
感じました。
- ・ふたごでも、それぞれ違うんだなと感じます。
- ・パパ同士で話ができよかったです。自分も働き方を考えようと思いました。
- ・交流会で顔見知りできてうれしいです。



←『子育て自主グループ&主任児童委員のまちの子育てひろば一覧』は
市のホームページでご覧いただけます。

9月・10月の

交流会の様子や
トークタイムでの
おはなし

外出時のミルク作りは？

- ・保温できる水筒にお湯を入れて持って行きますが、時間が経つと冷めてしまいます。
- ・6時間経っても70度を保ってくれるという水筒があるみたいです。
- ・商業施設の授乳室やコンビニでお湯がもらえます。



寝かしつけはどうしてる？

- ・ひとりは床に敷いた布団に寝かせて、もうひとりは、バウンサーに入れています。
- ・バウンサーと抱っこひもを使っています。抱っこひもは、一日中つけている感じです。ひとりを抱っこしながら足でバウンサーをゆらしています。



お風呂はどうしてる？

- ・今のところは洗面台で沐浴をしています。上の子がいるので、一緒に入るとなると…もうしばらく沐浴で済ませたいと思っています。
- ・台所のシンクで入れている人もいます。
- ・お風呂に入れるのは大変なので、毎日入れるのをやめて、タオルで拭くだけとか、冬だと2日に1回にしていました。
- ・ふたりがつかまり立ちするまで長い間沐浴をしていました。つかまり立ちができるようになると、お風呂に入れるのも楽になります。



どんな風に育児にかかわっている？(男性保護者)

- ・育休はとりませんでした。子どもが小さいころは、在宅ワークをしながら一緒に育児をしました。はじめは何をすればいいのかわからなかったのですが、1日を通してひとりでやってみて、しんどい部分や大変なところを特に一緒にするようにしました。寝かしつけが大変でした。
- ・ふたごが生まれてから、しばらく妻と子どもは実家にいたので、私が妻の実家に通っていました。
- ・半年間育休をとりました。寝返りするようになり大変ですが、日々の成長が見られてうれしいです。



日曜日特別開催では、男性保護者と女性保護者に分かれて情報交換をしました。ふたご育児の当事者同士だからこそ話せたり、伝え合えることがたくさんあるのだと思います。



スタッフ

「多胎児交流会」

毎月第2水曜日 10:00～11:30 *10時から受け付け開始10時30分から交流会を開始します。

今後のスケジュール 1月14日 *助産師が参加します
3月11日

場 所: キセラ川西プラザ福祉棟 3階 サポートルーム

対 象: 就学前の多胎児と保護者・多胎児を妊娠中の人や家族、他市のかたもどうぞ

内 容: ふれあい遊びや絵本の読み聞かせ、多胎育児についての情報交換など

参加無料・要申込(電話またはメールより)

メール申し込みはこちらから



*多胎児交流会へのご意見やご要望などをお聞かせください。Tel:072-740-1248 Fax:072-744-1016

e-mail: kawa0030@city.kawanishi.lg.jp